

既存の建築物がある  
場合はこの欄に記入

様式第2号（第2条関係）

建築物設計説明書

行為の種類別	行為の概要				
	申請部分		申請以外の部分	合計	
1 地上に設ける建築物 (ア) 新築 (イ) 改築 (ウ) 増築 (エ) 移転	敷地面積			平方メートル	
	建築面積		平方メートル	平方メートル	
	建ぺい率		パーセント (建築面積/敷地面積 × 100)		
	延べ床面積		平方メートル	平方メートル	
	外壁の後退距離	道路隣地	メートル	メートル	
		隣地	メートル	メートル	
	平均地盤面からの高さ		メートル	メートル	
	建築物の接する地盤面の高低差		メートル	メートル	
	用途		専用住宅・共同住宅 ( 戸 ) ・その他 ( )		
	構造		造 階建 棟		
	外部仕上げの材料及び色彩		屋根 外壁		
	緑地の面積		平方メートル	内訳 自然の緑地 平方メートル 人工の緑地 平方メートル	
	緑地率		パーセント (緑地の面積/敷地面積 × 100)		
	植栽の内訳		植栽区分	高木	中木
新植			本	本	
既存			本	本	
移植			本	本	
計			本	本	
2 地下に設ける建築物 (ア) 新築 (イ) 改築 (ウ) 増築 (エ) 移転	敷地面積			平方メートル	
	地下占用面積		平方メートル	平方メートル	
	延べ床面積		平方メートル	平方メートル	
	用途				
	構造		造		
3 仮設の建築物 (ア) 新築 (イ) 改築 (ウ) 増築 (エ) 移転	敷地面積			平方メートル	
	建築面積		平方メートル	平方メートル	
	延べ床面積		平方メートル	平方メートル	
	平均地盤面からの高さ		メートル	メートル	
	用途				
	構造		造		
	設置期間		年 月 日から 年 月 日まで		
建築物を除却した場合の跡地の処理方法					

基準値ではなく実際の数値を記入し配置図へも表記

一財) 日本塗料工業会の色番又はマンセル値も併せて記入

基準値ではなく実際の数値を記入

基準値ではなく実際の数値を記入

地下車庫がある場合はこちらに記入

- 備考 1 該当の番号及び符号に○印をつけ、その他に該当する場合は、当該事項を具体的に記載してください。
- 2 色彩については、色名を記載し、ペイント塗装の場合は日本塗料工業会の色見本帳の色番も記載してください。
- 3 自然の緑地の面積には、水面部分の面積も含めてください。
- 4 建築物を除却した場合の跡地の処理方法については、埋戻し、植栽、張芝、種子吹付け等の事項を具体的に記載してください。
- 5 変更の場合には、変更部分について変更前のものと変更後のものとが対比できるようにし、変更後のものを朱書してください。他の添付図書についても同様にしてください。

# 建築物設計説明書記入要領

## 1. 行為の種別

- ①「1 地上に設ける建築物」、「2 地下に設ける建築物」、「3 仮設の建築物」のうち、行為を行うものすべてに記入して下さい。
- ②(ア)新築 (イ)改築、(ウ)増築、(エ)移転のうち該当するものに○印をつけて下さい。

## 2. 行為の概要

### ①敷地面積

敷地の三斜求積図等の根拠が確認できる図面を添付して下さい。

### ②建築面積

新築の場合は「申請部分」「合計」の両方に記入して下さい。増築の場合は「申請部分」に今回増築部分の面積を、「申請以外の部分」に既存建築物の面積を、「合計」に「申請部分」+「申請以外の部分」の合計面積を記入します。各面積の根拠となる平面図、求積図が必要となります。(既存建築物部分がある場合は、既存建築物の図面も添付して下さい。)

### ③建ぺい率

(建築面積の合計/敷地面積) × 100% ※小数点以下第 3 位を四捨五入して第 2 位止とする。

### ④延べ床面積

各階平面図、求積図が必要となります。地下に設ける建築物部分の面積は別途地下に設ける建築物部分に記入します。

### ⑤外壁の後退距離

配置図に道路及び隣地からの有効距離(壁芯からではなく外面からの距離)を寸法線で表示して下さい。 ※基準値ではなく、実際の数値を記入する。

### ⑥平均地盤面からの高さ

断面図にすべての平均地盤面とそこからの建築物の高さを記入し、そのうち最高のものを記入して下さい。

### ⑦建築物の接する地盤面の高低差

建築物の接する地盤面の最高値と最低値の高低差を記入して下さい。平均地盤面算定図、断面図などに高低差を記入して下さい。

### ⑧用途

建築確認申請と同様に記入して下さい。

### ⑨構造

建築確認申請と同様に記入して下さい。

### ⑩外部仕上げの材料及び色彩

各方位立面図に着色し、色名・一財)日本塗料工業会の色見本帳の色番又はマンセル値と材質を記入して下さい。

### ⑪緑地の面積

実際の緑地面積を記入して下さい(許可基準の緑地率により算出した面積ではありません)。三斜求積(座標による求積は不可)による求積図を添付して下さい。

### ⑫緑地率

(緑地の面積/敷地面積) × 100%で算出し記入して下さい。※小数点以下第3位を四捨五入して第2位止とする。

⑬植栽の内訳

高木・中木の新植、既存、移植別の本数を記入して下さい。その他には高木・中木以外の低木等の樹木数を記入して下さい。現況植生図、植栽計画図を添付して下さい。

3. 添付書類 ※これら以外に各行為共通書類が必要です

①現況平面図(200分の1以上)

既存建築物・工作物、樹木等を表示して下さい。

申請に係る建築物・工作物の地上投影線についても記載して下さい。

②配置図(200分の1以上)

申請に係る建築物・工作物を明示し、敷地に接する道路の位置、幅員、外壁の後退距離寸法を表示して下さい。

③平面図(200分の1以上)

④建築面積求積図・床面積求積図

計算表を添付して下さい。

⑤立面図(200分の1以上)

各方位立面図に着色し、色名・一財)日本塗料工業会の色見本帳の色番又はマンセル値と材質を記入して下さい。

⑥主要部2面以上の断面図(200分の1以上)

断面における敷地の現況地盤面、建築物・工作物が接する地盤面、平均地盤面の状況についても表示して下さい。

⑦地盤算定図(200分の1以上)

算定式を添付して下さい。建築物の接する地盤面の高低差を表示して下さい。

⑧構造図(100分の1以上)

構造耐力上主要な部分の材料の種別及び寸法を記載して下さい。(矩計図でも可。戸建て住宅で、構造図を作成していない場合は、その旨を申し出下さい。また、仮設建築物の場合はカタログの添付でもかまいません。)

⑨植栽計画図(200分の1以上)

保存する木竹、伐採する木竹、移植する木竹及び新たに植栽する木竹を色分けし、木竹名、高さ・周径・枝張り、本数等を記載して下さい。各木竹には、通し番号を表示して下さい。

- ・新植：記号を○で囲み、緑に着色
- ・移植：記号を◎で囲み、橙に着色。移植前は、で記載。
- ・保存：記号を△で囲み、黄に着色
- ・伐採：記号を□で囲み、赤に着色

⑩現況植生図(既存の樹木がある場合)

現況植生図は、樹木の保存、移植、伐採がわかるように作成して下さい。大規模な敷地で自然林が存在する場合には、サンプリング調査で現況植生図を作成します。サンプリング調査の詳細はご相談下さい。戸建住宅など本数が少ない場合は、植栽計画図と兼ねることができます。

⑪緑地求積図

必ず三斜求積によって、作成して下さい。(座標で算出したものは不可)